

2021年5月 会頭挨拶

ご挨拶

昨月は主要都府県に本年1月以来となる緊急事態宣言が発令されました。緊急事態宣言の目的は逼迫する医療体制の改善にあります。まだ収束の見えぬ状況下において、日頃より最前線で働く医療従事者の方々に対して改めて敬意を表します。

また、2月より実施しておりましたブロック協議会への公式訪問も緊急事態宣言発令に伴い、中断をさせて頂きました。この決定に際し、多くの関係者の方々にご迷惑、ご面倒をおかけしております事に、お詫び申し上げます。緊急事態宣言解除の暁には、必ず皆様とのリアルでのコミュニケーションの機会を頂戴したいと考えておりますので何卒よろしくお願い致します。

本年度の公式訪問では、理事長の皆様やメンバー、アカデミーの皆様、外部講師をお招きしたトークセッション形式を多く取らせて頂いております。一方通行ではなく双方向のコミュニケーションにより生じる学びや気づきを少しでも感じて頂けるようご協力を頂いております。様々な設えを頂いている事に感謝申し上げます。なお、ここまでの訪問につきましては、SNS並びにホームページにて配信しておりますので、是非ご一読頂けますと幸いです。

さて、皆様の周りではどのようなコミュニケーションが取られているのでしょうか。Idea が出てこない、Action が起こせない、置かれている環境によって様々かと思えます。未知の脅威であった昨年と違い、今年は様々な情報やエビデンスが蓄積されてきております。その中でやらない事を選択するのではなく、やってみる事を選択する事も求められる時期に来ているのかもしれない。

本年度、本会では、各地会員会議所の財産である事業を共有するシステムを構築しております。各地会員会議所の皆様におかれましては、是非とも積極的にご登録、共有頂き、全国各地で実施されている素晴らしい Action の集約が、多くの地域における Action のヒントとなれば幸いです。

Idea & Action 光を放つ起点となろう！

公益社団法人 日本青年会議所

第70代会頭 野並 晃